



桜とともに、新たな一步。18期も残り数ヶ月。
未来を創造する仕事を積み重ねていきます。



発行 / 株式会社 電建

〒660-0805

兵庫県尼崎市西長洲町1丁目2-45

TEL: 06-6489-2222

FAX: 06-6489-2223

WEB: <http://m-denken.com>

With your company

でんけん 倶楽部 NEWS

2026.4 第 139 刊

今月の 工事あらかると



工事部
佐藤 友裕

学校の空調電源工事

先日、兵庫県内の高校にて空調の電源工事を行いました。春休み中に完了させたいというご要望があり、限られた期間での施工となりましたが、安全に工事を終えることができました。

今回は電気室から電源を供給する計画でしたが、この電気室とは、現在広く使われているキュービクルと同様に受電設備としての役割を持つもので、キュービクルが機器を一つの箱にまとめたものに対し、電気室はそれらの機器を建物内の専用スペースに個別に設置する方式です。

キュービクルは1960年代にJIS規格が制定されたことで標準化が進み、工場で組み立てた設備をそのまま現地に設置できるようになりました。一方で今回のような電気室は、設備の自由度が高く、将来的な増設や個別対応がしやすいというメリットがあります。

こうした設備の違いを踏まえ、現在でも電気室を採用している建物があります。

新年度を迎える生徒の皆さんが、快適な教室で過ごせる環境づくりに携われたことを嬉しく思います。



電建 diary



工事事務
中安 春奈

良いところを見る

先日、3月誕生日会と第二種電気工事士のお祝い会を実施しました。

その中で、時計回りに、それぞれの良いところを3つ言っていくという時間がありました。皆少し気恥ずかしそうにしながらも相手の良いところを褒め合う姿を見て、人との関わりでここは外せない部分だと感じました。

勿論チームで仕事をするには、お互いの至らぬ点を指摘し合い、認め、次に活かすことが重要です。

しかし、情報社会で誰がどんな行動をしたかが見えやすくなり、自分がどう在るかということよりも、他人の行動への批評・中傷が目立つようになつた気がしています。便利になり、改善されたことも沢山ありますが、人の心の在り方については置いておいておきます。

お互いの存在をまぐ尊重し、認め合い、切磋琢磨していく。難しいことのように思えますが、実はそれが物事を良くしていく近道なのだと思います。



絵に描く

社長の独り言

松本 晃幸



第三期ごろ、川西市の古い工場長屋で再出発した私たちは、先代の創業の地、尼崎市にて再スタートをする決意を固め、事業を再出発していきました。

期日は、「5年以内」と決め、それを絵に描きました。私は、やはり文字よりも絵や写真から頭に入るようです。もしかしたら、多くの方がそうなのではないでしょうか？

私はそれを自宅の寝室に貼り、様々なくやしさと、様々な夢を重ね合わせながら、毎日ながめて過ごしました。人にも話をして、自分が言い訳出来ないように経営計画書にも書き続けてきました。

現在の実際の事務所は絵と異なる点も多いですが、かなり近いイメージで現在の姿があると思います。

期日は5年という目標でしたが、結局2年遅れて7年目にしてようやく、私たちは尼崎市に拠点を移すことが出来ました。

現在18期、私達の中期ビジョンを再度立て直すことにしました。それは5年後に、大阪府内に大阪支店を出すというものです。

大阪支店には、カフェが併設されており、社員はそこで食事がとれ、2階に事務所と電気工事士の研修センターがあります。3階から4階は独身寮、屋上はリーススペース。

このビジョンを私は絶対達成すると心に決めております。有言実行と決めた私のこの計画。数年後このコー

経営理念

夢への挑戦

私たちは電気工事を通じて日本経済の発展を支え
関わる全ての人々の愛が溢れる社会を実現します

会社概要

社名	株式会社電建
所在地	〒660-0805 尼崎市西長洲町1丁目2-45
TEL	06-6489-2222
FAX	06-6489-2223
E-mail	info@m-denken.com
URL	https://www.m-denken.com
事業内容	電気設備工事、空調・換気設備、通信関連設備 防犯・防災設備、その他電気機器販売

配信停止 QR



高圧専用サイト



電建 LINE
公式アカウント



でんけん
Instagram



電建 HP



でんけん
YouTube チャンネル



でんけん
TikTok



ナーでご報告できますように精進してまいりますので、しばらくお待ちください。
(1枚目の写真は3期に描いたもの、2枚目は今回書いたものです、大阪支店の絵は4階がまだ計画されていない段階のものです)





工事部 國重 幸太郎

トップランナー変圧器2026

「2026トップランナー変圧器」の販売がスタートしました。変圧器(トランス)とは、変電所から送られてきた6600Vの電気を、100Vや200Vといった電圧に変えるための機器のことです。

この変圧器にはトップランナー制度が設けられており、これまでは、2014年に設けられた第二次判断基準に定められた変圧器が普及していました。

この4月からは、省エネ基準が見直された、第三次判断基準の物が販売されることとなります。今回の改定では、第二次判断基準と比較して、エネルギー消費効率率が平均で約11%向上することが目標とされています。特に20年以上前の設備を使い続けている事業所においては、最新の第三次判断基準モデルへ更新することによって、目に見える形で省エネ効果と経営効率の向上が期待できるため、今後はこの新基準が設備更新における確固たるものになることは間違いありません。



電気工事士奮闘記



工事部 松本 雄大

工事前の現地確認

高圧受変電設備工事では、施工前に最終の現地確認を行うことがあります。これは高圧工事特有のリードタイムの長さが理由です。

高圧工事は高額となることが多く、お客様の検討期間が長期にわたるほか、電力会社への申請や各種許可手続きなどにより、施工までに通常1〜2カ月以上を要します。さらに昨今は機器の納期長期化もあり、調査から施工まで期間が空くことも少なくありません。その間に現場の状況が変わったり、写真や図面だけでは判断が難しくなることもあります。

電建では確実に安心・安全な工事を提供するため、必要に応じて施工前の現地確認を実施しています。作業員も同行して現地で工事方法を確認することで、より正確で安全な施工につなげています。

お客様には立ち会いなどでご不便をおかけすることもありますが、確実な工事を行うための大切な工程です。今後も丁寧な確認を重ね、より良い施工につなげてまいります。



お客様紹介



工事部 松本 雄大

長洲通商株式会社

伊丹市に拠点を置く長洲通商株式会社様は、機械メーカー向けの運送や保管、組み立て、ピッキング業務を核とする、物流の専門家です。単なる配送に留まらず、業務の合理化や品質向上を提案し続ける物流コンサルティングとしての姿勢は、多くのお客様から厚い信頼を寄せられています。

「いつまでも必要とされる企業であり続ける」という強い志を持ち、豊かな未来へ向けて挑戦を続ける同社。私たち電建も、高圧や空調、照明に至るまで様々な設備を施工させていただくことでお力添えさせていただき大変光栄に感じています。これからも電気設備を通じてその発展を全力でサポートし、共に歩んでまいります。



今月のちよつと一言



総務経理部 佐藤 陽香

心を高める勉強会

先日、代表の松本が所属する実践経営者道場大和のフィロソフィー勉強会に参加させていただきました。フィロソフィーとは「哲学」の意味で、京セラ創業者・稲盛和夫さんの哲学を学ぶ場でもあります。第2回目の勉強会では、「完璧主義を貫く」「真面目に一生懸命仕事に打ち込む」「地味な努力を積み重ねる」という3テーマを深掘りしました。

他に会計学講座でもお世話になっている大和ですが、「言葉」の真意をディスカッションで紐解く過程は、視座の高い参加者の皆様のおかげで毎回、非常に視野が広がる刺激的な時間となっております。実際にそれを実践して自分のものにするのが一番の目的になりますので、どんどん実践して、自らのものにしていくよう努めて参ります。



Photo studio

電建

空調入替工事の施工風景
しっかり養生して対応させていただきました




毎週の工事進捗会議の様子です

笑顔盛り



総務経理部 中島 依里

朝礼が変わる職場の空気

電建では毎朝、内容の濃い朝礼を実施しています。本日付の売上発表に始まり、各自の業務スケジュールの共有、電建フィロソフィーの読み合わせ、三分間スピーチ、さらには時事ニュースの紹介など。約三〇分程行います。

入社当時は自分に会社が回ってることが本当に苦手でした。しかし続けていくうちに慣れていくもので、気持ちに変化が生じてきました。今では自分の考えや感情を共有できる場として、楽しんで臨めるようになっていきます。その背景には、誰も否定的な発言をしない、という電建ならではの社風も影響しているのだと思います。

さらに、三月末からは新たにハイタッチの取り組みが加わりました！これにより一日の始まりを明るく元気な気持ちでスタートできるようになっています。

また、ある社員(独身)のデスクトップ画像が毎日更新され、架空のお子様成長の様子が見られることも、朝の楽しみの一つとなっています。

